

財務の概要

施設整備の主な整備状況

社福学部

教育研究用機器備品	14,794,359円	パソコン・プロジェクター・心理検査器
管理用機器備品	1,880,900円	パソコン・芝刈り機
図書	2,019,594円	蔵書
建設仮勘定	2,090,000円	地質調査費

大学院

教育研究用機器備品	447,884円	学生用パソコン
図書	123,352円	蔵書

短期大学部

教育研究用機器備品	6,252,400円	パソコン・机椅子
管理用機器備品	657,360円	パソコン
図書	1,683,780円	蔵書

看護学部

教育研究用機器備品	14,471,765円	パソコン・サーバー
管理用機器備品	4,070,880円	パソコン
図書	2,519,978円	蔵書

リハビリテーション学部

教育研究用機器備品	594,285円	学生用パソコン
管理用機器備品	1,023,226円	ファイヤーウォール
図書	2,688,493円	蔵書

大学・短期大学

ソフトウェア	1,529,110円	
--------	------------	--

専門学校

建物	800,000円	空調機取付工事
----	----------	---------

幼稚園

教育研究用機器備品	309,324円	ピアノ
管理用機器備品	450,000円	風呂給湯器

法人

構築物	260,000円	垣根工事
管理用機器備品	1,032,480円	パソコン
建設仮勘定	10,800,000円	設計管理料

公認会計士と監事の監査報告並びに・財務計算の資金収支計算書と経年推移・活動区分資金収支計算書・事業活動収支計算書と経年推移・貸借対照表と経年推移・事業活動収支関係比率経年推移・貸借対照表関係比率経年推移は別掲のとおりである。また令和元年度の財務概要としての施設整備状況は前記のとおりである。特に今年度は学生学習環境改善として遠隔授業を前提に学生用パソコン・図書館パソコンを最新のものに入れ替えを全面的に行った。またリハ

リハビリテーション学部においては今年度も最新の医学用教育研究用機器を配備し、各学部・部門においては今年度も図書蔵書の常時見直しを行い新図書の整備を継続している。学生定員確保においては、短期大学・専門学校は引き続き社会的現状から難しい運営が続いているがリハビリテーション学部・看護学部・認定こども園はともに入学定員・収容定員を堅調に充足しているので今後においても学生・園児確保は十分に見込まれる。また、学生生徒等納付金収入は前期と比較し3.6%程度の減額の決算額であるが次年度は大学新学部が増設され開設年度となるので新運営体制に向かうことになる。経年推移から学生生徒に対する教育的還元は当面収支バランスを維持しながら充実向上が図られていると思われる。今年度も新学部設置計画を念頭に施設整備を投入させたことから繰越収支差額は若干の減額ではあるが資金的には当分外部借入金等に頼ることなく自己資金で資金計画を組み立て健全な財政運営を持続していく方針である。さらに次年度においても財務状況は良好に維持できるよう努力しなければならないところである。そして今後も大学法人としての教育研究目的を順当に達成するため必要な財政基盤をしっかりと確保し、継続的に収支バランスのとれた運営を目指して行く方針である。

財務運営の状況として5ヶ年経年推移を表・棒グラフにして別掲しているが、事業活動収支計算書関係・貸借対照表関係の財務比率をより分かり易くするため各区分比率の意味を掲載している。